

JBL ON STAGE™ 400iD

高性能パフォーマンスの iPod 用スピーカードック



USER GUIDE
Japanese..... 67





安全性に関する重要な注意事項

ご使用になる前に、以下の安全に関する注意事項を必ずお読みください:

- ご使用になる前に、以下の安全に関する注意事項を必ずお読みください:
- この安全上のご注意を必ず読んでください。
- 本書はいつでも見られる場所に保証書と共に必ず保管してください。
- 必ず本書中の全ての警告を遵守してください。
- 必ず本書中の全ての指示を遵守してください。
- 本製品を水気のある場所に設置、使用しないでください。
- お手入れの際は必ず乾いた布地を使用してください。
- 通風孔のある機器は、通風孔をふさがないでください。
- 本製品をストーブなどの熱を発生させる機器の近くに設置、使用しないでください。
- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込んでください。
- 電源コードの上に重いものをのせたり、誤ってコードを踏む事が無い様に設置してください。
- 付属品以外のAC 電源アダプターの使用はしないでください。又、付属のAC 電源アダプターを他の機器に使用する事もおやめください。
- 雷が鳴り出したら電源プラグには触れずに本製品の電源スイッチをオフにしてください。
- 万一、煙がでている、変なにおいや異常な音をする、内部に水などが入った、電源コードや電源プラグの破損した場合などの異常事態が発生した時は、すぐに機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店に修理をご依頼下さい。
- この機器の裏ぶた、キャビネット、カバーは絶対外さないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は販売店、又は弊社サービスセンターにご依頼下さい。
- スピーカー部の保護グリルは取り外さないでください。内部の点検・整備・修理は販売店、又は弊社サービスセンターにご依頼下さい。

すべての電子製品に対する重要事項:

本製品にオーディオ機器を接続又は取り外しする際、必ず本製品の電源をオフにした状態にして作業を行ってください。電源をオンにした状態で接続又は取り外しを行うと、作業にて発生するノイズなどでスピーカーを損傷する場合があります。

 <p>この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。</p>	<p>取り扱いの注意</p> <p>感電の危険性: 決して開かないで下さい</p> <p>注意: 感電事故を避ける為に、絶対に製品を分解しないでください。修理が必要な場合は必ず弊社サービスセンターに連絡してください。</p>	 <p>この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や、物的損害の発生が想定される内容を示しています。</p>	<p>警告: 水気のある場所や雨中で設置や使用をしないでください。火災、感電の原因になります。</p> <p>警告: 本体の上に花瓶やコップ等薬品や水などの入った容器や小さな金属類をおかないでください。火災、感電の原因になります。</p>	<p>重要: 必ずドック接続するiPodに適合する正しいユニバーサルドックアダプタを製品に装着してご使用ください。またドック接続の際、正しく接続されているか確認しながらドックオンしてください。正しく接続されていない場合、双方のドックコネクタを破損してしまう場合があります。</p>
--	---	--	---	---

JBL ON STAGE™ 400iD

高性能パフォーマンスの iPod 用スピーカードック

JBL On Stage™ 400iD 高性能パフォーマンスのスピーカードックは、JBL がお送りする最新鋭装置として、ハイエンド、プロフェッショナル用オーディオ コンポーネント システム製品を長期間にわたり率先していくこと間違いなしです。JBL の販売してきたオーディオ製品ラインと弛まぬ研究が集結して、独自のテクノロジーを構築して、JBL On Stage 400iD システムが誕生いたしました。

この完全型 iPod ドッキング サウンドシステムは、お客様の娯楽空間を新たに彩る製品として注目されています。テーブルやデスク表面に煩雑な配線が必要としない、サブウーファーとサテライトの一体型サウンドシステムが一つ所に置くことをご想像ください。JBL On Stage 400iD の高性能パフォーマンス サウンドシステムは 約450 cm (15 フィート) 内でリモートに制御できます。オーディオ ジャックから iPod、MP3 プレーヤーなどのミュージックソースに接続すれば、システムから雑音がない、強力なサウンドが聴こえます。JBL On Stage 400iD スピーカードックを使用してミュージックやビデオを思いのままにお楽しみください。

互換性

JBL On Stage 400iD システムは iPod 用ドッキング全製品に対応しています。ステレオ ミニジャック接続は、iPod shuffle、MP3、CD プレーヤー、デスクトップ PC (全プラットフォーム)、サテライト ラジオ、ラップトップに対応して高品質オーディオをお楽しみいただけます。

リモート

ボリューム コントロールをわずかに触れるだけでボリュームが増減します。ナビゲーション コントロールを使用して、ブラウザから音楽や写真、トラックや設定の変更などなど。JBL On Stage 400iD リモートでは、iPod を手中に収めて、自由自在のコントロールできます。

ワンポイント デザイン

ワンポイントから PC に接続できます。標準 USB ケーブル (別売り) を JBL On Stage 400iD 装置背面に接続して、iPod をドッキングするたびに、同期や充電にも接続をご利用いただけます。

恒久充電トポロジ

本装置が、コンピュータに接続されていないときでも、システムの電源がオフのときでも iPod が充電されます。

コンパクト デザイン

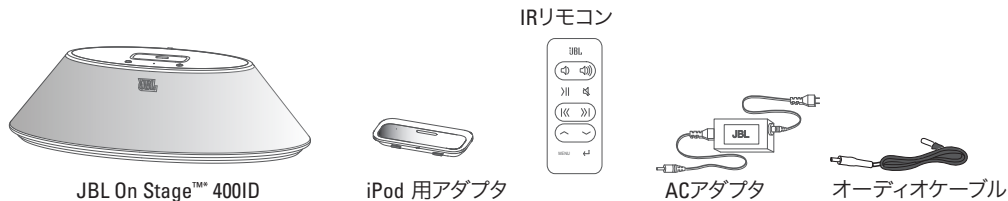
JBL On Stage 400iD ラウドスピーカードックは完全 2.1 チャンネル オーディオ システムで、広い場所をとらず、簡単に設置できます。

デジタル パワー と DSP

システムから発するサウンドは強力に調整できる、デジタル オーディオ パスを通過してものです。雑音を取り除いた、コンパクト デジタル アンプに DSP (デジタル シグナル処理) イコライズ機能が付き、冷却稼動するトランジスタです。

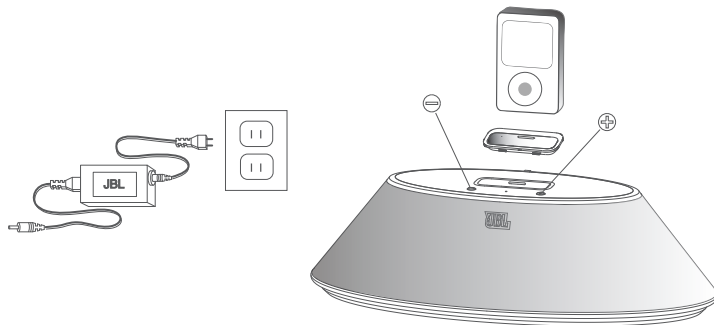
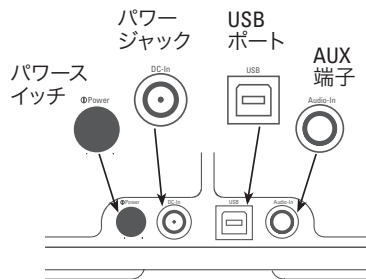
JBL ON STAGE™* 400iD のパッケージを開く

スピーカーシステムの梱包を慎重にひらいて、すべてのコンポーネントを確認してください



簡単な基本設定

- ACアダプタのプラグを製品のパワージャックに差し込んだ後、電源プラグを壁のコンセントに差し込みます。
- パワースイッチを押します。パワーがオンになったこと知らせる緑色のLEDが点灯します。
- AUX端子：付属のオーディオケーブルを接続し、ポータブルオーディオ機器やパソコンなどのヘッドフォンジャックに接続します。
- ご使用のiPodに合ったアダプタを選び、図に示されたドッキングエリアに取り付けます。次に、iPod をドックに差し込み、しっかりと固定されたことを確認します。
- 音量は (+) ボタンまたは (-) ボタンで調整します。両方のボタンを同時に押すと、JBL On Stage 400iDがミュートになります。ミュートを解除するには、どちらかのボタンを押します。



仕様

JBL ON STAGE™ 400iD

周波数特性:	40Hz~20kHz
最大消費電力:	55W
JBL On Stage™ 400iD フル レンジトランスデューサ:	1つの Atlas™ (45mm) とネオダイミ アムと 4 個の Odyssey® (25mm)
電力:	1 x 30 W (ウーファー) 2 x 15 W (トイーター)、1% THD
入力インピーダンス:	10k Ω
信号と騒音比:	>85dB
入力感度:	250mV RMS、定格電力出力時
電力 (米国/カナダ):	120 V、60Hz AC
電力 (ヨーロッパ/UK)	220~240 V、50Hz または 60Hz
電力 (日本):	100 V、50Hz または 60Hz AC
電力 (オーストラリア):	240 V、50Hz または 60Hz AC
UL/CUL/CE 承認済み 寸法:	14-1/4" x 7-3/16" x 3-3/4"
(W x D x H)	(362mm x 183mm x 95mm)
重量:	3.8 lb (1.7kg)
電力供給メーカー	JBL, Inc.
電力供給モデル	700-0084

トラブルシューティング

サウンド品質

状態	考えられる原因	解決策	注意:
JBL On Stage™ 400iD スピーカーシステムから音楽が聞こえない	製品に電気が供給されていない	電力供給は壁側コンセントからパワーstriップからであることを確認します。アウトレット/パワーstriップの電源が確実に付き、スピーカーシステムのスイッチも確実に付くことを確認します。	ライトオン?付かなければ、JBL On Stage 400iDに電力がきていません。以下の解決策を参照してください。
	間違ったソース選択。	iPod が外部オーディオデバイスに正しくドッキングされ、外部オーディオデバイスに適切に接続します。ボリュームを上げます。iPod などソースが分かるようにしてシステム確認します。ヘッドフォンジャックの iPod に補助電源を接続します。	
サウンドが片方のチャネルのみから届いています。	iPod かオーディオケーブルが適切に配線されていない。	iPod か外部入力ケーブルが JBL On Stage 400iD 装置にしっかりと配線されていることを確認します。	外部ケーブルなど第三者のケーブルを使用する場合は、3.5 mm ステレオオス対オスケーブルを使用してください。
歪み (ステータック、割れ、かすれたサウンド)	騒音はモニター、セルフォンなどの転送デバイスの妨害になります。	モニターの電源をオフにして、騒音が消えたかを確認します。JBL On Stage 400iD 装置のケーブルをモニターから引き離します。	
多発バズトレブル	JBL On Stage 400iD の増幅オーディオソースに過負荷があります。	確実に適切なソースデバイスで JBL On Stage 400iD 装置に接続します。 すべての信号ケーブルがレセプタクルに接続されていることを確認してください。 ソースデバイスのボリュームを確認します。	
	ボリュームレベルが高すぎます。	デバイス最大のボリュームに設定されているために、出力信号がゆがんでいます。	
	iPod とソースデバイスの EQ 設定を確認します。	ソースデバイス EQ をフラットかオフに設定することをお勧めします。	
JBL On Stage 400iD 装置で大きなハム音やうるような騒音が発生される場合があります。	入力ケーブルの差し込み方が正しくありません。	入力ケーブルの接続を確認します。	
スピーカーシステムがラジオ周波数妨害に影響あれ、ラジオ局の音が発生しました。	入力ケーブルが妨害に影響されています。	入力ケーブルの余分な部分は巻き上げ、できるだけ短めにします。	

トラブルシューティング

充電と同期

状態	考えられる原因	解決策	注意：
iPod が充電されていません。	間違ったアダプタを使用しています。	ご使用の iPod モデルに合ったアダプタを使用していることを確認してください。	
	iPod がドッキングステーションに完全に接触していません。	iPod がしっかりドッキングステーションに置かれていません。	
JBL On Stage™ 400ID にドッキングした iPod がコンピュータで認識されないか、データ転送にエラーが発生しています。	サードパーティのアクセサリが USB 信号に適合していません。	JBL On Stage 400ID 装置を USB ハブではなく、コンピュータの USB ポートに直接接続していることを確認します。	
	USB ポートからの電力が不十分です。	USB ケーブルをコンピュータの他のポートに接続してみてください。	



処理:本製品を、公共の不分別ゴミとして、廃棄しないで下さい。廃棄する場合は、分別し、特別な処理が必要となります。

重要:再充電が不可能な、アルカリ性 UM4/AAA/LR03電池のみ使用して下さい。

JBL と Odyssey は米国とその他の国々で使用されているハーマンインターナショナル インダストリーの商標です。Atlas はハーマンインターナショナル インダストリーの商標です。

* 商標の「オンステージ」は OSA インターナショナルの許可とともに使用。

iPod はアップル社の商標で、米国とその他の国々で登録されています。シャッフルはアップル社の商標です。「シャッフル用」とは電気アクセサリが iPod 用に限定され、開発者の承認を得てきます。アップル社ではこのデバイスの操作への責任をとり、動作への規則規格を適用します。

Harman Consumer Group, Inc.

8500 Balboa Boulevard, Northridge, CA 91329 USA
516.255.4525 (米国のみ)

www.jbl.com

© 2008 Harman International Industries, Incorporated. All rights reserved.

Document Number: 950-0233-001

H A Harman International Company



®